

CASBEE 新築[簡易版] 評価結果

図使用評価マニュアル: CASBEE-新築(簡易版)2008年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-NCb_2008(v.3.2)

建物名称		(仮称)ドン・キホーテ宇治店新築工事	階数	地上2F
建設地		京都府宇治市伊勢田町厚面59 他14等	構造	S造
用途地域		準工業地域、準防火地域	平均居住人員	600 人
気候区分		地域区分IV	年間使用時間	6,935 時間/年
建物用途		物販店	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年		2011年1月 予定	評価の実施日	2010年6月24日
敷地面積		5,779 m ²	作成者	
建築面積		4,037 m ²	確認日	
延床面積		4,022 m ²	確認者	

外観バース等

2.1 建築物の環境効率 (BEEランク&スター)

BEE = 1.0 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B': ★★ C: ★

2.2 大項目の評価 (レダ&マトリ)

2.3 ライフサイクルCO2 (LCCO2&スター)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO2排出量の目安で示したものです。

2.4 中項目の評価 (バーチャート)

Q1 室内環境 (Q1のスコア= 3.1)

Q2 サービス性能 (Q2のスコア= 3.1)

Q3 室外環境 (敷地内) (Q3のスコア= 2.2)

LR1 エネルギー (LR1のスコア= 3.6)

LR2 資源・マテリアル (LR2のスコア= 2.7)

LR3 敷地外環境 (LR3のスコア= 3.2)

3 設計上の配慮事項		
<p>計画地は幹線道路沿いでありながら周辺には田畑が多く残る地域でありますので、周辺への影響を考慮し建物高さは出来るだけ抑え隣地周辺には緑地帯をもうけ圧迫感の軽減を図りました。</p>		
<p>Q1 室内環境</p> <p>使用建材は全てF☆☆☆☆を使用した。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>天井高さを出来るだけ高くすることにより圧迫感を与えないように配慮した。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>前面道路から後退し空地をとることにより圧迫感の軽減に努め、隣地側は緑地帯とした。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>効率の良い設備システムを採用するように配慮した。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>ハロン消火剤を使用しない。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>駐車台数の確保することにより交通負荷削減に配慮した。</p>

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される
 ■ LCCO₂の算定条件等については、「LCCO₂算定条件シート」を参照されたい